

新田 医師 地域 医療 研修

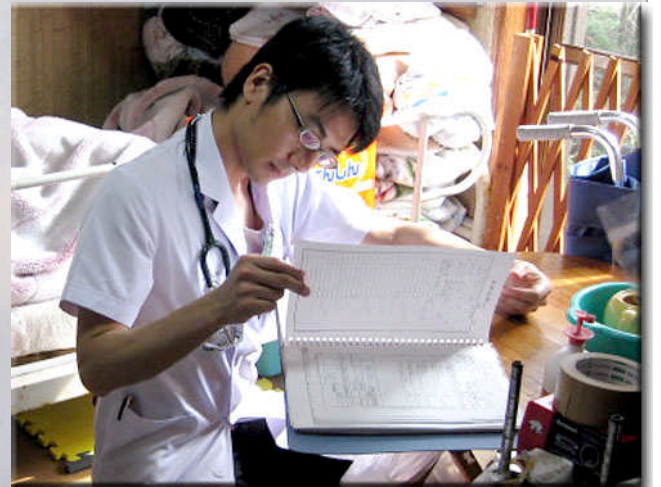


奄美中央病院には学生時代に数時間だけ滞在し、医局で先生方と雑談した思い出があります。ふらっと立ち寄った得体の知れない学生を相手に気さくに話をしてくださったという記憶があり、医局の雰囲気にはすぐに馴染めました。

一方、病棟では職員の皆さんに対してなかなか自発的に声をかけることができなかつたのが反省点です。患者様のことについてもっと積極的に情報収集をするなどしてコミュニケーションをはかれば良かったと思っています。



奄美中央病院の病棟カンファレンスは医師、看護師のみならず、PT、ST、栄養士、MSW など様々な職種が参加し、私自身いろいろな視点からのアドバイスをいただきました。症例発表での質疑応答でもたくさんのご意見をいただきました。私にとっては足りない視点ばかりであることを実感しました。しっかりとチームリーダーが務められるように今後研鑽を重ねていきたいと思っています。



南大島診療所では4日間という短い滞在期間でしたが、老健せとうちの訪問、外来診療、宇検村への訪問診察などを経験できました。宇検村の朗らかな雰囲気が印象に残りました。



徳之島診療所には2週間弱滞在し、外来診療、訪問診察などを経験しました。

島内に3カ所しかない有床医療機関の一つとしての徳之島診療所の役割の大きさを実感しました。内科のみならず小児科診療も大きなウェイトを占めており、病棟、外来診療、訪問診察にとどまらず、診療所運営、学校健診や諸関係機関との会議など幅広く活躍されている姿を見ました。



診療所を担っている若手医師の奮闘ぶりは、近い後輩の私にとって貴重なお手本になりました。

短い研修期間で奄美諸島のことを十分に理解することは到底できないことではありますが、医療従事者として地域の特性と患者様の社会的背景をとらえて医療を行うという視点を持つ足がかりができたと思います。

